



第47回全国消防救助技術大会出場決定

平成30年8月24日(金)に京都市で開催される、第47回全国消防救助技術大会へ出場します。この大会は県大会、関東大会での上位チームが出場する救助隊の全国大会です。

大会種目は陸上の部7種目、水上の部7種目があり、市川市消防局からは陸上の部の引揚救助訓練に関東代表として出場します。



大会に出場する隊員
左上より
遠藤消防士
田中消防士長
武田消防士長

左下より
田島消防司令補
金子消防司令補

今回出場する引揚救助チームは、今年の4月にチームを結成し、連日訓練に励み、実災害を想定しながら1本1本を集中し、努力を積み重ねてきました。

訓練を行うにあたり「どんな状況でも相手を思いやる気持ちを強く持つ。」と意識づけてやってきました。全国大会でも、今までの訓練成果を遺憾なく発揮し市民の皆さんへ安全、安心を提供できるように訓練に励みます。



引揚救助訓練とは？

5人1組で、2人が空気呼吸器を着装し、塔上から塔下へ降下、検索後、要救助者を塔下へ搬送し4人で協力して塔上へ救出後、脱出します。
地下やマンホール等での災害を想定した訓練です。

ご存知ですか？ 住宅用火災警報器の給付

高齢者の火災の不安に対し、安心して生活できるよう、住宅用火災警報器(熱式と煙式各1個)を給付します。

すでに設置されている方は給付決定日の翌日から5年経過していれば再申請可能です。

【対象者】 居住者全員が65歳以上かつ市民税非課税世帯の世帯主

【費用】 無し

【申し込み方法】 介護福祉課(仮本庁舎2階)
行徳支所介護福祉相談窓口(行徳支所1階)
高齢者サポートセンター(市内15か所)

【問い合わせ】 介護福祉課 TEL 047-712-8540



煙感知器

感知方法: 煙式
電源: 電池(コンセント不要)
取付位置: 寝室などの天井、壁面
熱よりも回りが速い煙を探知する一般的なタイプの警報器です。

感知方法: 熱式
電源: 電池(コンセント不要)
取付位置: 「台所周辺」の天井、壁面
熱を感知して警報します。湯気や煙で作動しないため台所に取り付けます。



熱感知器

水難事故から 命を守る着衣泳!

猛暑が続く毎日、川や海などの水辺へ遊びに行く機会が増えると思いますが、衣服を着ている時に突然、水に落ちてしまったら、あなたはどうしますか?

水難事故の多くは着衣状態で発生します。命を守るためには水泳の練習ではなく、浮く技術、着衣泳が必要なのです。

もしも落水してしまったら!
無理に服や靴を脱ごうとせず!!

溺れている人を発見したら!
自分で助けようとせず!!

- ・落ち着いて背浮きの状態をとる。
- ・大きく息を吸って肺に空気を入れる。
- ・あごを突出し水面から顔を出し腹を突き出す感じで浮いて救助を待つ。

- ・119番通報をする。
- ・周りにあるペットボトル等の浮き具やロープ等を投げ入れる。
- ・溺れている人を励ます。

救助を「浮いて待つ」



ロープを投げ入れる!



今年も救急広場を開催します！

9月9日「救急の日」を含む1週間、救急医療週間（9月9日～15日）です。救急の日を前に、子どもから大人まで楽しく体験・学習できる「救急広場」を開催します。

いざという時に役に立つ心肺蘇生法やAEDを使用した救命処置、けがをした時の応急手当の方法などを学ぶことができます。



子どもたちも専用コーナーで救命処置を体験できます



「1日救急隊長」としてチーバくんも参加します

オープニングセレモニーでは、実際に心停止になり無事に社会復帰された方をお招きし、実際映像と共にインタビューを行います。スタンプラリーも開催します。各ブースを体験していただいた方には景品としてプレゼントを用意しております!! (数量限定)



気道異物除去方法を体験

突然、目の前で人が倒れてしまった時、その場に居合わせた人が勇気を出して手を差し伸べてあげることで救命率が向上します。「心肺蘇生法ってなに?」「AEDはどう使うの?」「もしも大地震が起きてケガをしてしまったら何をしたらいいの?」という場合に備えて、ぜひ、ご家族で体験しに来てください。



三角巾を使った応急手当の方法を学べます

【開催日時】

平成30年9月8日(土) 午後1時～午後3時30分

【開催場所】

ニッケコルトンプラザ「コルトンホール」及び「タワーコート」

【問い合わせ】

消防局 救急課 TEL 047-333-2111 (音声ガイダンス②番)

災害が発生! あなたはどのような行動をしますか?

大規模な災害が発生すると公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。多くの人が一斉に帰宅を始めると、火災や建物からの落下物などで負傷する恐れがあり危険であるほか、救助・救急活動の妨げとなります。

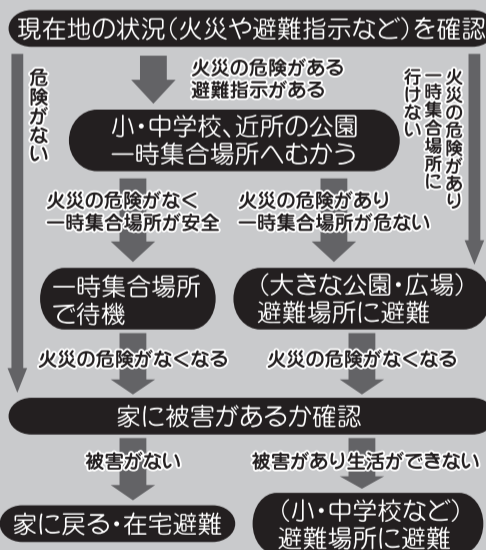
「むやみに移動を開始しない」・まずは身の安全を確保しよう。・職場や集客施設等の安全な場所にとどまろう。

千葉県ではコンビニやガソリンスタンド等と徒歩帰宅支援協定を締結しております。災害時には、水道水、トイレや交通情報などを可能な範囲で提供して頂きます。



避難のタイミング

避難の判断によって、生死が分かれる場合があります。人任せにせず、ラジオ・テレビや行政などの情報をもとに左のフローチャートを参考に判断しましょう。自宅の安全が確認できれば、在宅避難に努めましょう。また、家族の安全は災害用伝言ダイヤル(171)を活用しましょう。



本当に必要ですか!? 救急車を上手に使いましょう

救急件数が過去最高に!

昨年の救急件数が2万2千511件で平成28年に比べて316件増加し、過去最多を更新しました。救急件数は、平成23年から2万件を超えており、現在も増加の傾向です。

救急車を呼ぶか判断に迷った時

市川市は通話料無料のフリーダイヤルにより24時間・無休で利用できる「あんしんホットダイヤル(市川市急病医療情報案内)」を行っていますのでご利用ください。



Information for 'あんしんホットダイヤル' (24-hour emergency line) with contact number 0120-241-596.

熱戦 市川市消防団の 熱い夏

平成30年8月4日(土)千葉県消防操法大会が千葉県消防学校で開催されました。市川市からは小型ポンプの部とポンプ車の部1チームずつが東葛支部大会を勝ち抜き千葉県大会に出場しました。



↑↓ 気迫の演技



祝 全国大会出場

激戦を勝ち抜き、小型ポンプの部では見事1位を獲得し、初めての全国大会へ出場が決定しました! ポンプ車の部では、熱い戦いを繰り広げ努力賞を受賞しました。

すべては、守るべきひとのために



見事、優勝を勝ち取った第17分団

第54回千葉県消防操法大会 ○小型ポンプの部 (1位) 市川市消防団 第17分団 全国大会出場決定

○ポンプ車の部 (努力賞) 市川市消防団 第22分団

第26回 全国消防操法大会 平成30年10月19日(金) 富山県広域消防防災センター